

県 サ 第 1162 号
令和 7 年 9 月 18 日

神奈川県ボランティア活動推進基金審査会
会長 中島 智人 様

神奈川県知事 黒岩 祐治
(公印省略)

令和 7 年度ボランティア活動奨励賞における表彰の対象となる者の
決定について (諮問)

標記について、かながわボランティア活動推進基金 21 条例第 8 条第 3 号の規定に基づき諮問します。

問合せ先

かながわ県民活動サポートセンター
基金事業課 青木

電話 045-312-1121 (内線 2831)

令和7年度ボランティア活動奨励賞推薦案件一覧

No.	被推薦者【推薦者】 ※【推薦者】の記載のないものはすべて自薦	活 動 の 概 要	分 野	被推薦者 の所在
1	湘南とアジアの若者による未来創造事業実行委員会 【藤沢市 明治地区青少年育成協力会 元会長 現相談役 青木 小四郎】	湘南地域の中学生とインドネシアの日本語学科学生による、国際交流活動、平和交流活動、両国の青年の協働でのアジアの貧困の子ども支援による国際連帯活動。	国際協力	藤沢市
2	特定非営利活動法人 地域で子どもを育む会	川崎市内の小中学生対象に、第3の居場所、学習補習の場として週一回、夕方から夜にかけて開校し、子ども食堂も行っている。	子どもの健全育成	大和市
3	La Confiance(ら・こんふいあんす) 【社会福祉法人横浜市南区社会福祉協議会 会長 吉井 肇】	昭和歌謡の歌とギター演奏による慰問活動を行っているお二人は、2017年より音楽を通じた地域貢献を継続してこられた。活動当初は4人組バンドとしてスタートされましたが、活動の方向性の違いやコロナ禍の影響を経て、現在は男女デュオという形で、より柔軟かつ持続可能なスタイルで取り組んでいる。	保健、医療 又は福祉 の増進	横浜市 港南区
4	アートステージ	ハンデのある人や引きこもりの人などが、個性を発揮して自信を持って社会参加できるように、様々な創造的な機会と地域の交流が生まれる環境を提供。	保健、医療 又は福祉 の増進	座間市
5	特定非営利活動法人 AYA 【社会福祉法人神奈川県社会福祉協議会 会長 小泉 隆一郎】 【学校法人岩崎学園マーケティング・教育事業創造本部 技監 菊池 好道】 【神奈川VANGUARDS(一般社団法人パラ神奈川SC) 代表理事 西村 元樹】	病気や障がいのある子どもとその家族へ、医療者帯同のもと、映画鑑賞やスポーツ観戦などのインクルーシブな体験を提供し、体験格差の解消と社会の共生を目指す団体です。	保健、医療 又は福祉 の増進	横浜市 中区
6	特定非営利活動法人 鎌倉広町の森市民の会 【鎌倉市立七里ガ浜小学校 校長 渋谷 歩】 【鎌倉市立腰越小学校 校長 黒木 康】 【鎌倉市立西鎌倉小学校 校長 上 太一】	鎌倉市の指定管理者として鎌倉広町緑地の里山文化とその生態系を守り、持続可能な社会へつなぐために地域に根差した保全活動や啓発活動、環境教育を展開。	環境の保全	鎌倉市
7	特定非営利活動法人 まちづくりスポット茅ヶ崎 【茅ヶ崎市長 佐藤 光】	地域や世代をつなぐための交流の場や機会を提供することによって、住民の自発的な活動を支援し、豊かな環境と景観の形成及び持続可能なコミュニティづくりを行っている。	まちづくり の推進	茅ヶ崎市
8	NPO法人 あっちこっち 【特定非営利活動法人横浜こどもホスピスプロジェクト 代表理事 田川 尚登】	芸術を通し、病気など困難な状況にあるこどもやその家族、被災地と県内住民、特にコロナ禍ではコミュニティを繋げるイベント等、多方面での社会貢献活動を実施。	学術、文化、芸術 又はスポーツ の振興	横浜市 中区
9	特定非営利活動法人 メダカのお弁当	365日毎朝の弁当無償提供と8教室の無料学習支援、進学就労フェア開催。食で「今」を支え、学びで「未来」を育み、「進路」を導く。「食×学び×自立」の一貫サポート。	子どもの健全育成	相模原市 中央区
10	ケアラズカフェ モンステラ	2016年11月から地域の居場所づくりとして自宅を開放。自身の介護経験から2018年11月ケアラーの癒しの場が必要だと感じ、個での対話を重点に毎週2回(火・土)カフェを開催。	保健、医療 又は福祉 の増進	相模原市 南区

令和7年度ボランティア活動奨励賞推薦案件一覧

No.	被推薦者【推薦者】 ※【推薦者】の記載のないものはすべて自薦	活 動 の 概 要	分 野	被推薦者の所在
11	一般社団法人 乳がん予防医学推進協会	子どもたちが描く“乳がん”という社会課題を通じて、親子三世代や性別を超え、命の尊さと検診の重要性を伝える啓発活動。	保健、医療 又は福祉 の増進	横浜市 中区
12	NPO法人 かまくら冒険遊び場やまもり 【青山学院大学 コミュニティ人間科学部 菅野 幸恵】	1. 鎌倉市との協働で、プレーパークを運営。 2. 子どもゆめ基金の助成を受け「鎌倉の山を歩いて遊ぼう」を毎月開催。 3. 学童保育の地域プログラムに参加、現在5校で実施。	子どもの健 全育成	鎌倉市
13	特定非営利活動法人 ワーカーズ・コレクティブチャイルドケア	子育て家庭の親の希望に基づいて、子育て経験のあるボランティアが、定期的に週1回2時間程度家庭を訪問し、共感的な傾聴と家事や育児を親と一緒にを行う活動	保健、医療 又は福祉 の増進	大和市
14	特定非営利活動法人 市民の会 寿アルク	電話・面接・サロン活動・啓発活動を通して、依存症等障害者及び生きづらさを抱えた人々を支援する。依存症回復拠点になるよう関連資料を集め、研究者、市民に役立てる。	保健、医療 又は福祉 の増進	横浜市 中区
15	一般社団法人 かたわら 【特定非営利活動法人WE21ジャパンいずみ 理事長 渡邊 陽子】	広島・長崎の被爆者を追体験する中高生向け教育プログラムを開発し、提供。神奈川県を中心に平和のための市民の対話の場づくりと政策提言に努めるユース主導の活動	人権の擁 護又は平 和の推進	横浜市 西区
16	健康で長生きプロジェクトチーム	「健康で長生き」をモットーにシニア世代の居場所を作り、認知症予防の要素と音楽を取り入れた音楽ケア体操により脳を活性化させ認知症予防に役立つイベントの開催	保健、医療 又は福祉 の増進	川崎市 幸区
17	一般社団法人 IKKA	ダウン症のある人たちの「強み」や「良さ」を活かし、彼・彼女ららしく輝いて活躍できる場や、選択肢を広げることを目的に、保護者が中心となって活動している。	保健、医療 又は福祉 の増進	横浜市 磯子区
18	シニア読み聞かせボランティア りぷりんと・かわさき	多摩区内の小・中学校、保育園、子育て支援センター、高齢者施設などで絵本の読み聞かせを行っています。	子どもの健 全育成	川崎市 多摩区
19	まなピタネット	学校に通うことに困り感のある子どもたちの居場所づくりや支援をしている団体、学校、医療、個人などが集まり、情報交換と行政との連携を行っているネットワーク団体。	子どもの健 全育成	海老名市